



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

連合全国大会北方領土返還集会 「歯舞うまいもん祭り」開催

9月11日(日)、連合全国大会「2011 平和ノサップ集会」が納沙布岬・望郷の岬公園で開催されました。歯舞漁協では、全国から集う約700名の会員への昼食提供の委託を受け、「歯舞うまいもん祭り」と銘打って海産物を中心とした昼食を提供しました。会場は、今年7月に完成した歯舞漁港屋根付き岸壁です。

さんまの炭火焼コーナーでは、係船中の秋さけ定置網漁船や刺網漁船の入港及び荷揚げ風景を見ながら、各自で焼いて食べてもらいました。今年のさんまは大型で脂がのっており、さらに、前日水揚げしたばかりの鮮度抜群のさんまは普段はなかなか食べられないことも重なり、常にコーナーは満席となる盛況ぶりでした。



<約700名の会員が歯舞産海産物を満喫>

約700名と大人数の昼食で、時間も正午から午後2時までと限られていたため、漁協職員・女性部の皆さんには数日前から準備を進めていただき、当日も焼き物などの作業に追われ顔を上げる間もないほどの混雑ぶりでした。ご協力いただいた皆さんのおかげで大きな混乱もなく、全国各地の方々に歯舞産の海産物を味わってもらう絶好の機会となりました。皆さん、大変お疲れ様でした。

「歯舞市場食堂」開設へ向け、第2回試食会を実施

歯舞地区マリンビジョン協議会が計画する「歯舞市場食堂」開設に向けた試食会が、10月8日(土)、歯舞漁協職員食堂で実施されました。6歳から81歳までの53名が参加し、歯舞自慢の海産物をふんだんに使った定食を試食しました。今回の試食会は、昨年のさんま定食に続き2回目の開催で、味や価格、ボリュームなどについてアンケート調査も実施しました。

メニューは、「秋さけの山漬け」、「花咲ガニの鉄砲汁」、「ホッカイシマエビ」、「歯舞産昆布の佃煮」、はぼまい昆布しょうゆを使った「イクラ醤油漬け」と「切り干し大根」で、参加者からは「美味しい」「ボリュームがすごい」と好評でした。また、「刺身があるといい」「あっさりしたものがもう一品あれば」との声もあり、今後のメニュー開発にも期待が寄せられました。市場食堂のオープンはまだ先ですが、引き続きさまざまなメニューでの試食会などで検討を重ねていく予定です。



<試食会の様子>



<秋サケをメインにした定食>

大阪からの修学旅行生 漁家でホームステイを体験



＜アサリの潮干狩り体験を楽しんだ生徒たち＞

根室管内1市4町が取り組む「北方領土を目で見る運動」の修学旅行誘致事業により、大阪教育大付属高天王寺校舎の2年生30人が10月5日（水）～6日（木）に根室を訪れ、そのうち9人が歯舞漁協所属の漁業者宅へホームステイをしました。

この事業により昨年度までに延べ43校4,600人が根室管内を訪れていますが、漁家へのホームステイは初の試みです。今回は、中陳順次さん宅と本田義一さん宅に女子2人ずつ、東栄定置（代表南出利春さん）の番屋に男子5人が宿泊。生徒たちは、朝獲れたば

かりのサンマの塩焼き、サンマの刺身、サンマのつみれ汁や、ホッカイシマエビなど歯舞ならではの料理でもてなされ、家族との賑やかな夕食の中で交流を深めました。

翌朝は午前5時台から行動を開始し、トーサムポロでのアサリの潮干狩り体験や、豊里地区の村内茂さんの協力で畜養籠に入れたエビを引き揚げる漁業体験とバーベキューを楽しんだあと、漁港で秋サケの水揚げ見学、市場でセリの見学などを行いました。

北方領土学習はもちろん、根室の基幹産業である漁業にも触れることで、当地域を知ってもらい、若い人たちにも漁業を身近に感じてもらうことができました。訪問した生徒達は皆、一様に感動した事を申し述べており、当地にとって大変有意義な取り組みとなりました。



＜ホームステイ先での様子＞



＜秋サケの水揚げを見学＞

札幌で歯舞の秋鮭をPR

10月16日（日）、JR札幌駅南ロイイベント広場において行われた「秋さけ祭り」に出店し、歯舞産秋鮭のPR販売を実施しました。この催事は北海道定置漁業協会が行ったもので、根室管内八単協も参加しました。当日は、販売開始から雨模様でしたが、天気も徐々に回復し、大勢の人が訪れ、大盛況となりました。

歯舞のブランド秋鮭「歯舞しゃけ丸」や手作り山漬けを、歯舞漁協竹内一義組合長並びに歯舞定置部会南出利春部会長が対面販売し、訪れたお客さんは、鮮度の良さや銀色に光った魚体に大満足の様子でした。歯舞産秋鮭の良さを直接伝えることができ、絶好のPRとなりました。



＜雨が上がり、盛況となった会場＞



＜対面販売する竹内組合長（左）と南出部会長（右）＞

編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

